

特集  
その2

# 第28回秋田県JA大会

## 次代へつなぐ協同

—農業の持続的発展と安心な暮らしの実現—



第28回秋田県JA大会が、11月21日に秋田市で開催され、2013年からの3カ年で取り組む3つの農業政策や、TPP交渉参加断固阻止等について決議を行いました。

### 農業構造の変化に対応した地域農業の振興

**JA地域営農ビジョンづくりと農業経営支援の強化を推し進め、水田農業の維持・発展に向けた生産、販売対策の再構築を図ります！**

#### JA地域営農ビジョンづくり

○地域の農業者の合意に基づき、地域農業と農地を維持・継承して、行政が主体となつて策定する「人・農地プラン」をベースに「JA地域営農ビジョン」の策定・実践運動に取り組みます。また、担い手経営体以外の多様な農業者については、地域農業の重要な構成員として複合部門への取り組み等、営農の継続に向けて取り組みます。

#### 農業経営支援の強化

○担い手経営体には、TACや金融担当者が連携し、経営分析・改善に取り組みます。  
○集落営農組織には、行政や関係機関と協力して、状況を踏まえながら、法人化支援を行います。  
○担い手経営体や組合員と連携して、農地の有効活用を図ると共に、新規就農希望者への研修受け入れ体制の整備を進めます。

#### 米需給調整への継続的な取り組み

○稲作経営の安定を目指し、農業者戸別所得補償制度等を活用した米の計画生産を進めながら、需要

先の確保と生産・流通拡大を図ります。

#### 畑作・青果物の生産・販売強化

○品目別の生産技術指導・販売対策などに取り組み、生産振興・作付拡大を図ります。

#### 農畜産物の安全・安心対策の推進

○消費者ニーズに対応するため、GAPの普及・推進に努め、放射線物質検査など、農畜産物等のリスク管理対策を推進します。

#### 持続可能な農業の実現に向けた農政運動の展開

○国内農業を壊滅させる、TPP等による関税撤廃に反対していき、食糧自給率向上も含め、政府へ様々な提案をしていきます



▲農業振興に向けて新たな計画を発表